

情報公開にかかる文書

同意書による同意にかえて情報公開を行う場合に作成し、倫理委員会に提出して下さい。

1 情報公開の方法

臨床研究部ホームページ(倫理委員会)への掲載

その他

文書の配付 (対象者:)

院内への掲示(掲示場所:)

2 情報公開の期間

公開期間(2015年4月1日～2015年3月31日)

3 情報公開とする理由:

同意不要(カルテ・画像等)

同意必要(既存の生体試料等)

必要な研究で、被験者に同意を得ることが困難

その他()

研究機関名：仙台医療センター

受付番号：
研究課題名 転移性脳腫瘍で指摘された癌患者の臨床病態的検討
研究期間 西暦 2015年6(倫理委員会承認後) ～ 2016年3月31日
研究責任者 脳神経外科 客員研究員 柴原一陽
研究の意義、目的 癌治療の進歩と高齢化により、転移性脳腫瘍は今後増える。特に、転移性脳腫瘍による神経症状が初発で指摘された癌患者がどのような臨床経過をたどるかを明らかにすることは臨床上重要であり、さらにその転帰に与える予後因子も明らかにすることができる。
対象 <input type="checkbox"/> 病理組織(対象臓器名) <input type="checkbox"/> 生検組織(対象臓器名) <input type="checkbox"/> 血液材料(対象臓器名) <input checked="" type="checkbox"/> その他(臨床データ) 上記の採取期間 西暦 2014年 4月 ～ 2015年 3月 採取場所 脳神経外科
研究方法 2003年10月から2014年3月の間に当院で加療された転移性脳腫瘍全例(473例)を後方視的に検討し、転移性脳腫瘍が初発症状で指摘された群と、癌治療の経過中に指摘された群、を比較検討する。データは全て医療録から得て、統計解析を行う。
参考事項
問い合わせ及び苦情等の窓口 仙台医療センター 脳神経外科 柴原一陽 (代表研究者) 〒 983-8520 仙台市宮城野区宮城野2-8-8 電話 - - ファックス - - ※研究に利用されたくない場合には、上記窓口までご連絡願います。